

## 大名行列

毎年 9 月に開催される八朔祭の主なイベントの一つは、大名行列です。これは、数世紀前、藩主が江戸城を往復する際に都留で見られた、封建時代の行列を再現したものです。

このイベントでは、大名、お姫様、侍、その他様々な家臣や従者に扮した人々の行列が、町を練り歩き、秋元氏(1633~1705)統治の下、城下町だった時代を呼び覚まします。当時、秋元氏は、仁政や地元経済の発展などのため、町人から非常に慕われていました。都留と江戸を往復する際、盛大な行列をし、人々の心を鼓舞しました。しかし、1705 年、秋元氏は将軍の命で川越へ転封となり、氏や家臣が住んでいた町の中心地だけでなく、町民の心にも大きな空白を残しました。町民は、大名がもたらしたにぎわいを懐かしく思い、その後まもなく、その行列を模倣し始めました。20 世紀に 50 年程中断されましたが、1989 年に再開され、大名行列として、今日まで受け継がれています。